

## 令和 5 年度（2023 年度）北海道原子力防災総合訓練の実施結果について

## 1. 訓練日時

令和 5 年（2023 年）10 月 25 日（水）8：30～15：30

## 2. 主催

北海道、泊村、共和町、岩内町、神恵内村、寿都町、蘭越町、ニセコ町、倶知安町、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村（道及び 13 町村）

## 3. 参加機関

避難先など 23 市町村、内閣府、北海道電力(株)、陸上自衛隊北部方面隊、第一管区海上保安部、北海道開発局、札幌管区气象台、北海道警察、消防機関、(公社)北海道トラック協会、(一社)北海道バス協会、(一社)北海道建設業協会ほか（365 機関）

## 4. 訓練想定

- 北海道電力(株)泊発電所 3 号機において、設備故障により、原子炉の一次冷却材が漏えいし、原子炉の冷却が不能となったことにより、原子力災害が発生。
- 後志地方において台風による暴風雨が発生している状況下での訓練を実施。

## 5. 訓練結果（主なもの）

## (1) 意思決定訓練

項目	主な実施内容
■ オフサイトセンター運営訓練	○ 関係機関の要員が参集し、防護措置の検討・調整を実施（一部ブラインド方式により実施）[国、自治体、実動組織など 計 30 機関 201 人]
■ 災害対策本部等運営訓練	○ 道、町村の災害対策本部の設置・運営を実施

## (2) 実動訓練

項目	主な実施内容																																
■ 住民避難等訓練 参加人数合計 9,820 人 [ 避難 427 人 ・屋内退避 9,393 人 ]	○ バス等による避難等を実施 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>町村名</th> <th>避難者数（屋内退避者数）</th> <th>避難方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">PAZ</td> <td>泊村</td> <td>138（0）</td> <td>バス 8 台、普通車両 4 台、福祉車両 1 台</td> </tr> <tr> <td>共和町</td> <td>140（387）</td> <td>バス 6 台、普通車両 5 台、福祉車両 2 台</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">UPZ</td> <td>岩内町</td> <td>33（346）</td> <td>バス 2 台、普通車両 2 台</td> </tr> <tr> <td>寿都町</td> <td>41（989）</td> <td>バス 4 台、福祉車両 1 台、ヘリコプター 1 機</td> </tr> <tr> <td>蘭越町</td> <td>18（1,206）</td> <td>バス 2 台、装甲車 1 台</td> </tr> <tr> <td>ニセコ町</td> <td>34（680）</td> <td>バス 1 台、普通車両 1 台、ヘリコプター 1 機</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他</td> <td>23（5,785）</td> <td>バス 1 台</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>427（9,393）</td> <td>バス 24 台、普通車両 12 台、福祉車両 4 台、ヘリコプター 2 機、装甲車 1 台</td> </tr> </tbody> </table>	区分	町村名	避難者数（屋内退避者数）	避難方法	PAZ	泊村	138（0）	バス 8 台、普通車両 4 台、福祉車両 1 台	共和町	140（387）	バス 6 台、普通車両 5 台、福祉車両 2 台	UPZ	岩内町	33（346）	バス 2 台、普通車両 2 台	寿都町	41（989）	バス 4 台、福祉車両 1 台、ヘリコプター 1 機	蘭越町	18（1,206）	バス 2 台、装甲車 1 台	ニセコ町	34（680）	バス 1 台、普通車両 1 台、ヘリコプター 1 機		その他	23（5,785）	バス 1 台	合計		427（9,393）	バス 24 台、普通車両 12 台、福祉車両 4 台、ヘリコプター 2 機、装甲車 1 台
区分	町村名	避難者数（屋内退避者数）	避難方法																														
PAZ	泊村	138（0）	バス 8 台、普通車両 4 台、福祉車両 1 台																														
	共和町	140（387）	バス 6 台、普通車両 5 台、福祉車両 2 台																														
UPZ	岩内町	33（346）	バス 2 台、普通車両 2 台																														
	寿都町	41（989）	バス 4 台、福祉車両 1 台、ヘリコプター 1 機																														
	蘭越町	18（1,206）	バス 2 台、装甲車 1 台																														
	ニセコ町	34（680）	バス 1 台、普通車両 1 台、ヘリコプター 1 機																														
	その他	23（5,785）	バス 1 台																														
合計		427（9,393）	バス 24 台、普通車両 12 台、福祉車両 4 台、ヘリコプター 2 機、装甲車 1 台																														
孤立地域を想定した避難	○ 実動機関による孤立地域からの住民の救出救助を実施 [寿都町（ヘリコプター）、ニセコ町（ヘリコプター）、蘭越町（装甲車）]																																
避難所の開設	○ 避難所の開設・運営 [蘭越町] ○ 多言語による情報伝達 [蘭越町] ○ 物資の緊急輸送 [岩内町]																																
要配慮者避難等	○ 社会福祉施設や学校などへの通報連絡及び避難 [13 町村] ○ 在宅要配慮者の放射線防護施設への屋内退避 [共和町]																																
一時滞在場所設置・運営	○ 避難住民の受付・誘導 [泊村、共和町、岩内町]																																
避難経路から迂回路への緊急誘導	○ 避難経路が急きょ通行不可となった場合を想定した迂回路の調整や警察官による車両誘導（一部ブラインド方式により実施）[岩内町車両 2 台を喜茂別町内で誘導]																																
■ 原子力災害医療活動訓練	○ 避難退域時検査及び簡易除染 [倶知安町、寿都町] ○ 安定ヨウ素剤（模擬）の緊急配布 ○ 医療機関への患者搬送と受入施設での医療措置																																
■ 緊急時環境放射線モニタリング訓練	○ 重点区域内におけるモニタリング活動																																

※数値はいずれも速報値

## 6. 今後の対応

訓練に参加した住民の方々に対するアンケート調査、防災関係機関に対する事後調査等を通じて課題等を整理し、訓練報告書を取りまとめるとともに、今後の防災対策や訓練に反映していく。